

4 昭和57年度入学生の教育課程

昭和53年に「ゆとりある充実した学校生活へ」を掲げ、「高等学校学習指導要領」を全面改訂告示、57年度から実施された。高校1年に「現代社会」「数学」を必修として設置、「各教科以外の教育活動」が「特別活動」に変更された。

本校では、前回の改定に引き続き、ほぼ、全員が共通履修に近い形の教育課程となった。

Table showing curriculum details for the 57th year of entry, including subjects like Japanese, English, Math, and Physical Education, with columns for grade levels and credit counts.

(別表4)

5 平成6年度入学生の教育課程<定通併修制度の導入>

平成元年に「社会の変化に対応できる心豊かな人間の育成」をめざして、「高等学校学習指導要領」を全面改訂告示、6年度から実施された。社会科を「地歴公民科」と「公民科」に分割・再編、「家庭科」が男女必修となった。

本校では、平成4年度から定通併修制度を導入するとともに、コース制を導入し選択科目を大幅に増加させている。定通併修制の導入により、全日制と同じように3年間での卒業が可能になった。

Table showing curriculum details for the 6th year of entry, detailing subjects, credit counts, and implementation status (e.g., compulsory, elective).

(別表5)

6 平成15年度入学生の教育課程<0時間目の導入>

平成11年に「自ら学び自ら考える力など『生きる力』の育成」を掲げ、「高等学校学習指導要領」を全面改訂告示、15年度から実施された。総合的な学習の時間の新設、必修教科として「情報」が新設された。

本校では、平成10年度より0時間目(16:45~17:30)を実施し、学校設置科目「基礎国語」「数学演習A」「英語演習A」及び「産業社会と人間」を開講した。定通併修制度に加え0時間目の実施により、多様な学習機会の提供ができるようになった。

Table showing curriculum details for the 15th year of entry, including subjects like Japanese, English, Math, and Physical Education, with columns for grade levels and credit counts.

(別表6)

7 平成19年度の教育課程<最後の教育課程>

最後の教育課程は、平成15年度入学生の教育課程と基本的に同じ教育課程であるが、定通併修制の通信制科目において生徒の状況によっては、1~2単位の増単位ができるようになった。

Table showing curriculum details for the 19th year of entry, detailing subjects, credit counts, and implementation status (e.g., compulsory, elective).

(別表7)